



兵庫県南あわじ市阿万吹上

ホテルの敷地に風力発電

新年を迎えるに当たり、東日本大震災での原発事故を思うと、日本の脱原発が初夢になりそうだ。その先取りを風力発電に求め、淡路島南端の吹上岬にあるホテルニューアワジプラザ淡路島を訪ねた。ガイドをいただいた副支配人によると、地の利を生かした発電とビューポイントづくりの必要から社長の発意で風車を敷地内に立てたという。今となっては風まかせとは言え地球温暖化ガスの削減につながりホッとしているという。風車の足元には、豊かな土壌で育まれた玉ねぎや穀物等を京へ盛んに運んだ阿万港が見え、昔から人形浄瑠璃や雑俳の盛んな港集落を営んでいたという。社長の先見性ある決断もこの豊かな自然や文化に育まれたのであろう。

あつた ちかよし
熱田 親憲